

GL 4-10-1

パビリオン タイプB、タイプC（CS2） メザニンに係る補足ガイドライン

1, メザニン補足ガイドライン その1、2、3、4

2, メザニン申請書

2023年10月

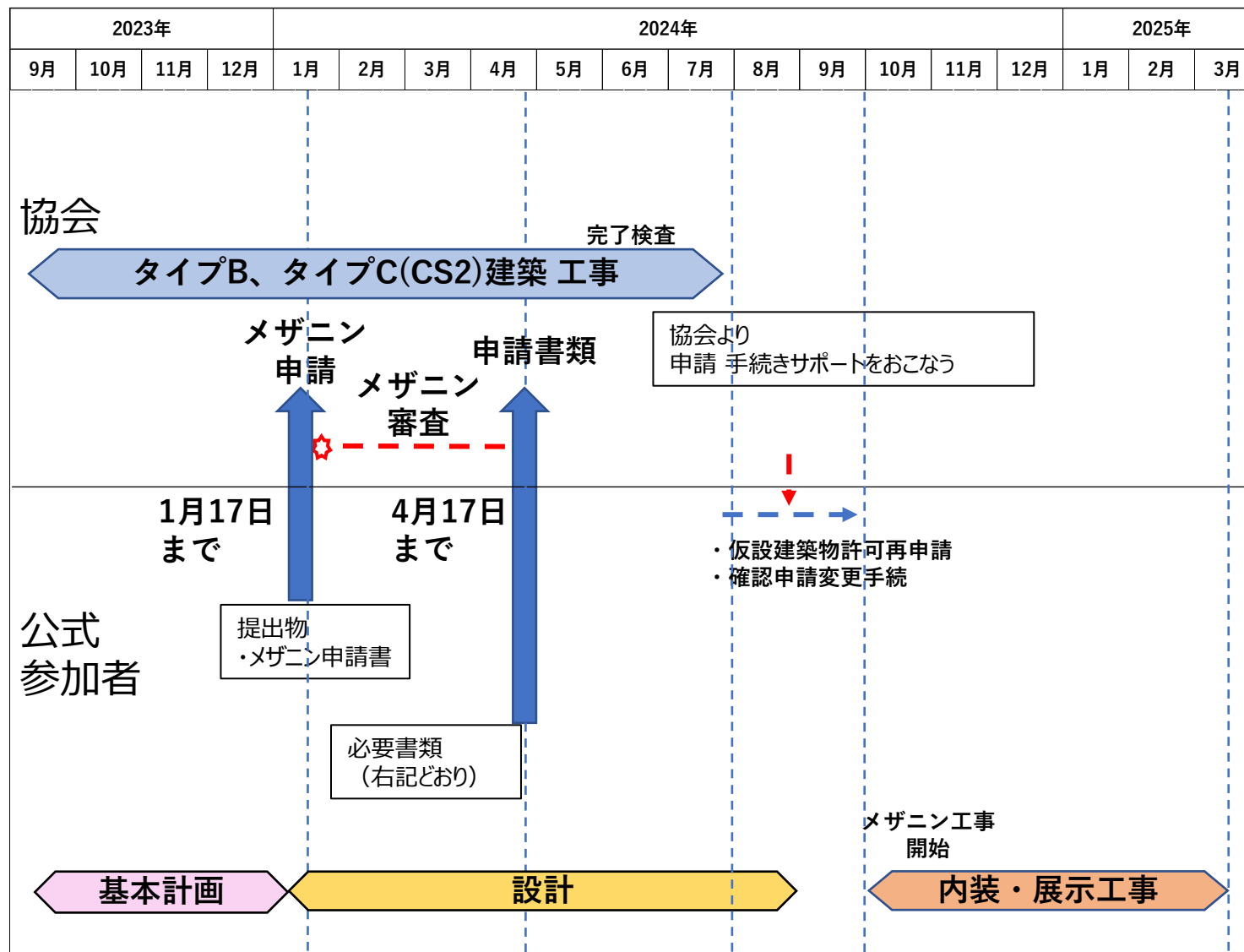
工事についての制約

1.原則として参加者は、開催者が提供するモジュール型建物、施設、据付品の機能を妨げるような工事、例えば法令上必要な窓、操作盤等の機能を妨げる工事を行ってはなりません。ただし、機能の妨げとなることが不可避である場合には、参加者は自己の費用負担で是正措置を講じなければなりません。また展示動線が長くなる等の理由により屋内消火栓を新設する必要がある場合、参加者は自己の費用負担により是正措置を講じてください。この場合、事前に協会内監室、此花消防署への相談を行ってください。

2.開催者より提供されるモジュール型建物の変更・改造をする場合には、下記の条件をすべて満たさなければなりません。

- (1)日本の法律、条例、各種基準等を厳守しなければなりません。
- (2)モジュール型建物の構造自体の変更・改造はすることはできません。
- (3)開催者のモジュール型建物に、影響を与える変更・改造は行うことができません。
- (4)変更・改造に関して事前に開催者と十分な協議を行い、開催者の承認を得なければなりません。
- (5)変更・改造に関わる費用は、全て参加者の負担です。（設計から工事及び撤去等すべて）
- (6)変更・改造に関わる設計・施工上の責任は、参加者にあります。

メザニン補足ガイドライン その2



【申請方法について】

・メザニンを希望する場合は、仮設建築物許可申請及び建築確認申請上の増築手続きを行うため、2024年1月17日までに申し出ること。
添付 メザニン申請書にて

・変更手続きに必要な資料を作成し提出すること。

必要書類（仮設建築物許可申請、確認申請（増築）手続き時）
平面図、展開図、断面図、仕上表、構造図（基礎、床伏、詳細）、
増築部面積算定図、構造計算書
その他協会が求める資料

【費用について】

・確認申請（増築）手続き申請費

申請にかかる費用については、メザニン希望国が負担する。
各棟ごとで発生した費用をメザニン希望国で按分する。

費用支払い方法については、希望国に追ってお知らせする。
（1棟当たり30万円程度となり、そこから按分される）

メザニン補足ガイドライン その3

2023年6月タイプB補足ガイドラインより
10、中2階メザニンについて より抜粋添付



※タイプB補足ガイドラインを必ず参照のこと。

【前提条件】

- ・メザニン面積は 割当面積の50%（タイプCは割当展示面積の50%）を上限とする。
- ・タイプBの中二階の用途について、観客施設は可能とする。ただし観客施設が中二階にある場合は ユニバーサルデザインガイドラインを遵守すること。
- ・タイプC（CS2）の中二階の用途については、来場者が立ち入らない用途（VIPルーム、事務室、倉庫等）とすること。

【構造上の留意事項】

メザニンを含む総重量が床積載荷重未満で設計すること。耐荷重 架構用 9000N/m²

またメザニンの構造については次のとおりとし、必要に応じ審査機関等と協議し、必要な許認可を得ること。

- ・倒壊・著しい変形の恐れが無い構造とする。
- ・ピット上部で荷重を受けない配置とする。
- ・集中荷重とならないよう補強材（敷き鉄板厚16mm等）を設けるなど工夫する。
- ・既設ピット付近（ピット端部から200mm程度）まで補強材を設ける。
- ・床アンカーボルト施工可能な範囲は土間コンクリート部のみとする。

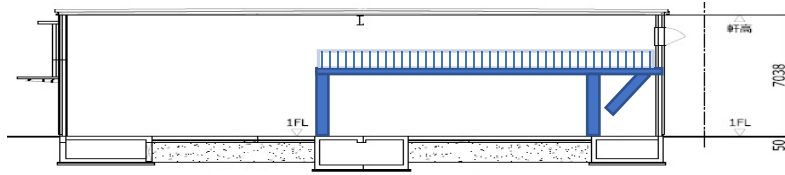
※アンカー可能な位置を構造図で確認すること。

【排煙設備の留意事項】

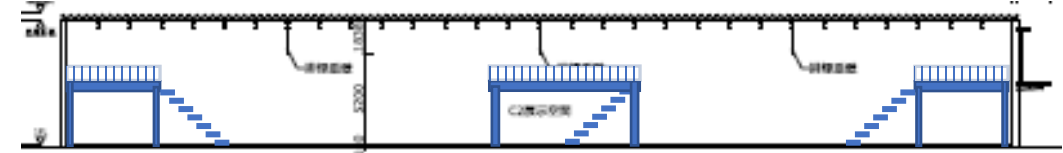
- ・タイプCの間仕切り上部は、原則として閉鎖しないこと。
- ・メザニンの一階の居室は、原則として床面積100m²以下とし、壁、天井の下地、仕上げを不燃材料とすること。
- ・排煙口を設けない（間仕切壁により区画する）居室については、
 - ＞床面積100m²超：天井から50cm下方までを常時開放（面積の1/50）とし、排煙口のある居室と同一防煙区画とすること。（共用する場合は2室まで。）
 - ＞床面積100m²以下：壁、天井の下地、仕上げを不燃材料とすること。
- ・廊下には、床面積に関わらず排煙口が必要。

メザニン補足ガイドライン その4

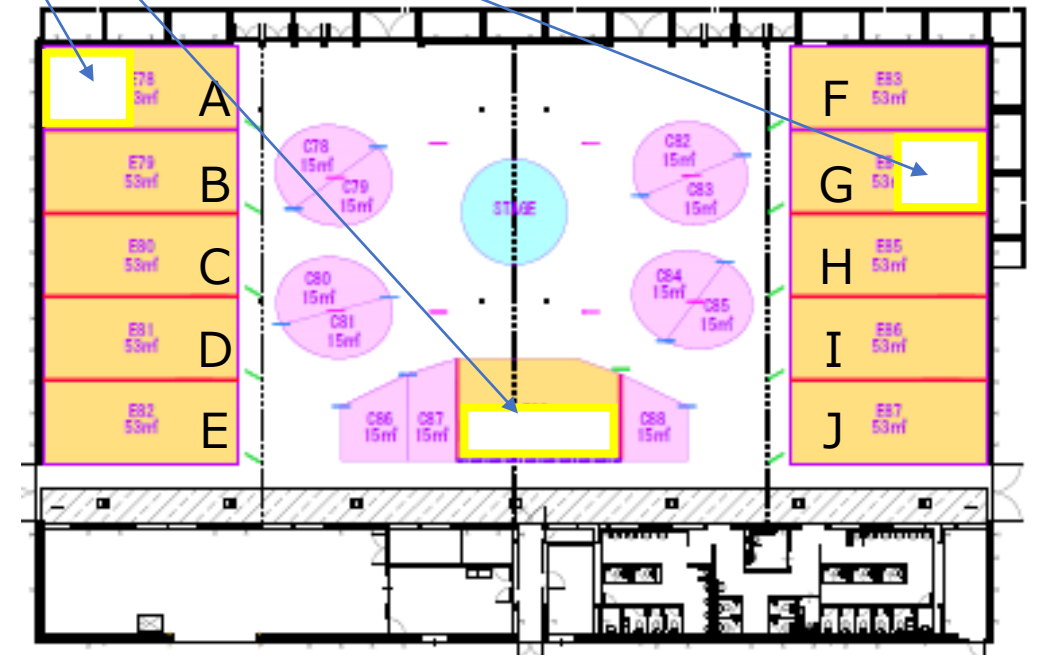
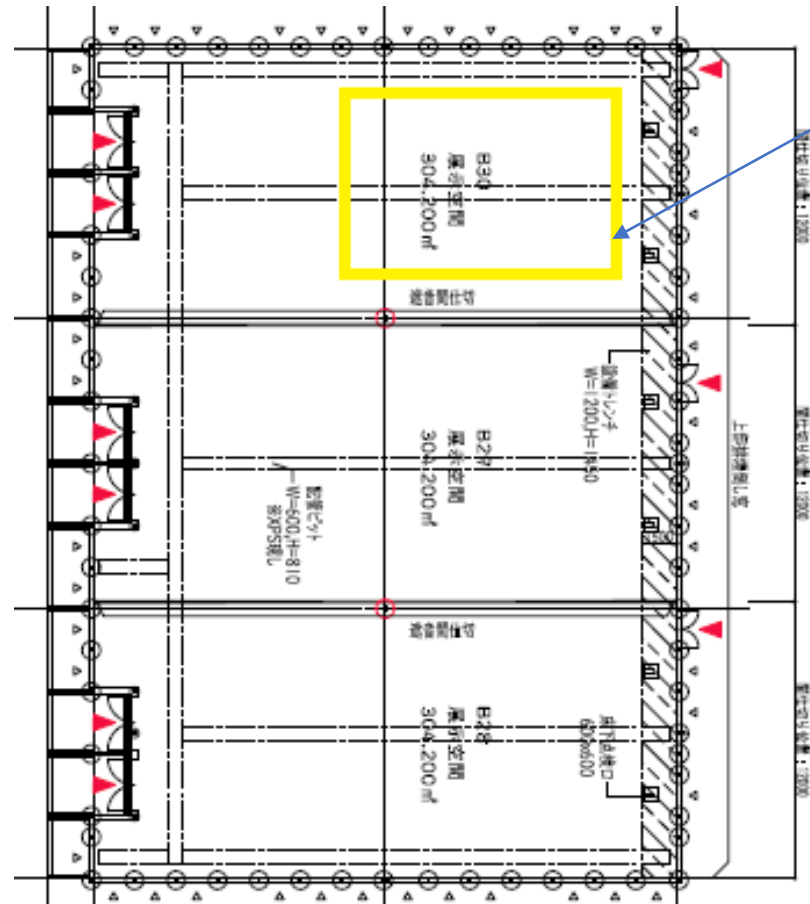
タイプB



CS2



・メザニン面積は 割当面積の
50%（タイプCは割当展示面
積の50%）を上限とする。



メザニン申請書

当 申請書を使用し
申請してください

メザニン（中二階建て構造）申請書

参考：タイプB 補足ガイドライン

公式参加者名： _____

区画番号： _____

陳列区域政府代表は以下を宣言する：「

一般規則、特別規則、日本国の法令、大阪府・市条例・規則、開催者が発行したガイドライン、

および メザニン補足ガイドラインを遵守する。」

メザニン設計者

陳列区域政府代表は、本計画を以下の設計者に委託する： _____

設計者は、以下を宣言する：「

本計画が、一般規則、特別規則、日本国の法令、大阪府・市条例・規則を遵守し、開催者が発行したガイドライン、

および メザニン補足ガイドラインに適合していること。」

以下、内容に記載 および書類を添付する：「

1. メザニン設置理由

2. メザニンの面積：「

3. メザニンの材質 等：「

4. メザニン設置に際し、講じる措置

これらの書類は参加者ポータルを通じ、規定されたデータ形式で提出する。」

設計者（署名）： _____

陳列区域政府代表／代理人（署名）： _____

申請日（提出日）： _____